



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アルプス物流
コード番号 9055 URL <https://www.alps-logistics.com/jp/ir/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 臼居 賢
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 亀田 智文 TEL 045-532-1982
経営企画・ESG担当
四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	28,833	△3.6	1,419	△24.2	1,830	△26.4	1,032	△28.4
2023年3月期第1四半期	29,905	5.8	1,872	3.1	2,487	50.3	1,443	52.4

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,964百万円 (△28.0%) 2023年3月期第1四半期 2,730百万円 (108.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	29.16	29.10
2023年3月期第1四半期	40.76	40.67

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	99,181	62,740	58.5	1,637.92
2023年3月期	97,283	62,257	58.9	1,618.10

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 58,049百万円 2023年3月期 57,324百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	16.00	—	28.00	44.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	22.00	—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	60,000	△3.8	2,950	△29.8	2,550	△49.9	1,600	△46.2	45.16
通期	123,000	1.5	6,700	△16.7	6,200	△29.5	3,800	△24.5	107.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規一社（社名）、除外一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	35,488,600株	2023年3月期	35,474,400株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	47,488株	2023年3月期	47,488株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	35,429,279株	2023年3月期1Q	35,401,412株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年4月～6月)における世界経済は、米国では雇用など一部に底堅い動きがみられますが全体として景気は減速傾向にあり、欧州においてもインフレと金融引き締めの影響により景気は停滞しています。中国では不動産市場の低迷、家電、自動車など耐久財の販売が振るわず経済成長は鈍化しています。日本経済は、行動制限の緩和によりサービス業を中心に緩やかに回復がみられましたが、製造業においては世界経済減速の影響などにより輸出を中心に低調に推移しました。

このような事業環境下、3カ年の第5次中計2年目の当期は、引き続き基本方針を「地球と社会にやさしく・最適物流の追求と進化」とし、次の戦略・施策を推進しグローバルにビジネスの拡大を図ってまいります。

- ①G T B (Get The Business / 市場と商品の拡大) : ビジネス領域の拡大。グローバルネットワークの充実。協創・提携体制の拡充。
- ②G T P (Get The Profit / 間・直の生産性向上) : 省人化・自働化の推進。戦略投資の拡大と確実な刈取り。DXへチャレンジ。
- ③G T C (Get The Confidence / サステナビリティの追求) : ESG対応の強化、安全・高品質の維持確保。非財務資本の維持・強化。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は28,833百万円(前年同期比 3.6%減)、営業利益は1,419百万円(同 24.2%減)、経常利益は1,830百万円(同 26.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,032百万円(同 28.4%減)となりました。

<セグメントの概況>

①電子部品物流事業

当事業の主要顧客である電子部品業界においては、半導体などの部品供給不足が緩和に向かい車載関連の生産は回復傾向となりましたが、需要が低迷しているパソコン、スマートフォンなどの情報通信機器関連の生産は低調に推移しました。

当第1四半期連結累計期間においては、貨物取扱量の減少などにより売上高は減少しましたが、これを挽回すべく新規顧客への拡販に注力しました。また、コスト面では生産性向上による削減に取り組んでいます。しかしながら、荷動きの停滞に伴う効率悪化、インフレによるコスト増加などの影響により減益となりました。

当セグメントの業績は、売上高15,475百万円(前年同期比 10.4%減)、営業利益885百万円(同 26.9%減)となりました。

②商品販売事業

商品販売事業では、電子部品に関連する包装資材・成形材料・電子デバイスの販売を行っています。当社では、調達と物流を一元化した電子デバイスの調達代行の提案、物流改善を意識した包装資材の提案を特長としております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、北米向けの車載関連で電子デバイスの販売が増加したことから、売上高が増加しました。利益については、原価率上昇などの影響により減益となりました。

当セグメントの業績は、売上高6,198百万円(前年同期比 8.4%増)、営業利益187百万円(同 20.4%減)となりました。

③消費物流事業

消費物流分野では、宅配サービスや通販ビジネスの成長に伴って需要が拡大している一方、ドライバーを始めとする人材確保・育成が、業界全体の課題となっています。

このような事業環境下、当社グループで消費物流を担う(株)流通サービスは、消費物流の川上にあたる企業間物流の取り込み、メディカル・化粧品などの商品センター業務の拡大、生協宅配ビジネスの拡大に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間においては、E C通販関連の荷動きが堅調に推移したことなどにより売上高は増加しました。利益については、支払運賃、賃借料、光熱費などのコスト増加要因があり減益となりました。

当セグメントの業績は、売上高7,159百万円(前年同期比 3.4%増)、営業利益346百万円(同 18.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

前連結会計年度末と比較した当第1四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は次のとおりです。

資産については、流動資産は、現金及び預金などが減少しましたが、受取手形及び営業未収金などの増加により770百万円増加しました。固定資産は、主に有形固定資産の増加などにより1,127百万円増加しました。これにより資産合計は、前連結会計年度末比1,897百万円増の99,181百万円となりました。

負債については、営業未払金の増加などによって流動負債は811百万円増加しました。固定負債はリース債務を含むその他の増加などにより602百万円増加しました。これにより負債合計は、前連結会計年度末比1,414百万円増の36,440百万円となりました。

純資産については、利益の確保による増加に対し、配当金支払などによる減少があり、前連結会計年度末比483百万円増の62,740百万円となりました。

自己資本比率は、前連結会計年度末比0.4ポイント低下し、58.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年4月28日付「2023年3月期決算短信」で開示した業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,264	26,928
受取手形及び営業未収金	17,578	18,294
商品	1,968	2,054
その他	2,740	3,044
貸倒引当金	△17	△18
流動資産合計	49,534	50,304
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,609	12,511
土地	18,008	18,050
その他(純額)	10,062	10,906
有形固定資産合計	40,680	41,467
無形固定資産		
その他	3,862	3,872
無形固定資産合計	3,862	3,872
投資その他の資産		
投資有価証券	177	219
その他	3,029	3,317
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	3,206	3,536
固定資産合計	47,749	48,876
資産合計	97,283	99,181
負債の部		
流動負債		
営業未払金	11,147	11,902
短期借入金	2,918	2,891
未払法人税等	1,262	585
賞与引当金	1,972	1,076
役員賞与引当金	—	8
その他	6,166	7,814
流動負債合計	23,467	24,278
固定負債		
長期借入金	4,200	4,200
役員退職慰労引当金	37	32
退職給付に係る負債	1,938	1,992
その他	5,383	5,936
固定負債合計	11,558	12,161
負債合計	35,026	36,440

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,349	2,353
資本剰余金	2,030	2,034
利益剰余金	50,956	50,997
自己株式	△33	△33
株主資本合計	55,301	55,352
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	46	75
為替換算調整勘定	2,165	2,803
退職給付に係る調整累計額	△189	△180
その他の包括利益累計額合計	2,022	2,697
新株予約権	53	44
非支配株主持分	4,879	4,646
純資産合計	62,257	62,740
負債純資産合計	97,283	99,181

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	29,905	28,833
売上原価	26,076	25,350
売上総利益	3,828	3,482
販売費及び一般管理費	1,955	2,062
営業利益	1,872	1,419
営業外収益		
受取利息	18	25
受取配当金	3	6
為替差益	575	421
その他	93	39
営業外収益合計	691	493
営業外費用		
支払利息	64	60
その他	13	22
営業外費用合計	77	82
経常利益	2,487	1,830
特別利益		
固定資産売却益	0	4
特別利益合計	0	4
特別損失		
固定資産除売却損	2	9
特別損失合計	2	9
税金等調整前四半期純利益	2,485	1,825
法人税、住民税及び事業税	707	653
法人税等調整額	56	△11
法人税等合計	764	641
四半期純利益	1,721	1,183
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,443	1,032
非支配株主に帰属する四半期純利益	278	151
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	29
為替換算調整勘定	985	742
退職給付に係る調整額	9	9
その他の包括利益合計	1,008	780
四半期包括利益	2,730	1,964
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,238	1,708
非支配株主に係る四半期包括利益	491	256

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結財務諸表計上額(注)
	電子部品物流事業	商品販売事業	消費物流事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	17,263	5,720	6,921	29,905	—	29,905
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	17,263	5,720	6,921	29,905	—	29,905
セグメント利益	1,211	235	426	1,872	—	1,872

(注) セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結財務諸表計上額(注)
	電子部品物流事業	商品販売事業	消費物流事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,475	6,198	7,159	28,833	—	28,833
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	15,475	6,198	7,159	28,833	—	28,833
セグメント利益	885	187	346	1,419	—	1,419

(注) セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と一致しております。